

学校教育を対象とした 森林学習プログラムの取り組み

平成12年度は、7校を対象に9種類のプログラムを作成し、527名の参加者を得た。



指導担当者は日常あるいは活動準備の中で十分な教材研究を実施する
(プログラム：山菜・毒草を知ろう・たずねびとさがしの準備より)



実施フィールドでの準備を行う
(プログラム：森の昆虫の準備より)

自作による教材準備を行う
(プログラム：森の昆虫の準備より)



児童生徒と対面する
(神居尻地区森林学習センター前)



プログラムを実施する
(プログラム：たずねびとさがし)